

平成 30 年度 第 1 回・第 2 回 門真市子ども・子育て会議 就学前教育・保育部会に係る審議経過について

<平成 30 年度第 1 回>

- ◆ 日 時：平成 30 年 7 月 11 日（水） 午前 10 時 00 分～午前 10 時 30 分
- ◆ 議 題：1. 利用定員の設定について
2. その他
- ◆ 主な審議内容

議題	内容	委員からの主な意見・質問	部会での審議結果
【議題 1】 利用定員の 設定につい て	<ul style="list-style-type: none"> • 30 年 8 月 1 日から新たに開園する小規模保育事業 1 園の利用定員について提示。 • 施設への意向調査の結果、以前から希望していた事業者による新規施設の整備が難しくなった場合、再度、市内の既存事業者へ施設整備の意向確認を行い、もし意向がない場合は新規事業者による新規小規模保育の募集を行う旨を提示。 	—	新たに設定する利用定員について承認。

<p>【議題2】 その他</p>	<p>・第2回部会及び第1回全体会議の予定について説明。</p>	<p>① 全国的な保育士不足により、定員数の子どもを受け入れできず待機児童が増加する事例が報道されていたが、門真市としてはこの問題についてどのような方針か。</p> <p>【事務局回答】 保育士確保、潜在保育士の掘り起しとして、門真市で保育士等として働かれる場合に年間最大18万円を奨励金として交付することとした。</p> <p>② 他市の保育所等に勤務している方についても、点数を加算する等により優先して入所できるようにしてほしい。またその動きを他市にも広げれば、保育士不足により受け入れを減らすような事態を防ぐことが出来るのではないか。</p> <p>【事務局回答】 国からもそういった取り組みについて通知が発出されているため、それを踏まえて検討していく。</p> <p>③ 来年10月からの無償化により、幼稚園の預かり保育も無償化となるが、保育所等と同様、保育士不足であれば受け入れができないため、この就職補助の対象を私立幼稚園へも広げてほしい。</p> <p>【事務局回答】 国の無償化については、詳細な範囲、手法等の情報がまだ下りてきていないため、その辺りを確認しながら検討していく。</p>	<p>—</p>
----------------------	----------------------------------	---	----------

<平成 30 年度第2回>

◆ 日 時：平成 30 年9月3日（月） 午後2時 00 分～午後2時 15 分

◆ 議 題：1. 利用定員の設定について
2. その他

◆ 主な審議内容

議題	内容	委員からの主な意見・質問	部会での審議結果
【議題1】 利用定員の 設定につい て	<ul style="list-style-type: none"> •30年10月1日から新たに開園する小規模保育事業1園の利用定員について提示。 	<p>① 全国的に保育士不足と言われているが、19名の定員を受け入れることができる保育士を確保できているのか。</p> <p>【事務局回答】 開園に向け、施設長をはじめ、保育士についても必要数確保済みであり、事業として運営できることを確認している。</p>	新たに設定する利用定員について承認。
【議題2】 その他	<ul style="list-style-type: none"> •第1回全体会議の予定について説明。 	—	—